

教員免許状更新講習のご案内

東北工業大学の講習 **選択必修** **選択** はeラーニング

パソコン、タブレット等（スマートフォン含む）を用いて、いつでも、どこからでも、何度でも学習できます。Windows、Mac、Android、iOS の環境で利用可能です。

講習内容

講習名		講習の概要
1 選 択	<p>高等学校教諭(工業)向け 定員 30人</p> <p>最新建築学</p> <p>eラーニング 3時間 + スクーリング 2時間 + 試験 1時間 = 6時間</p>	<p>建築学にかかわる以下の3つの分野から、それぞれ最新の技術や考え方などについて講義する。①農村計画：地域固有の環境デザインを次世代の計画に生かすための地域資源の見方・捉え方について、②建築構造工学：地震による建物の振動と安全性について、③建築環境・設備：環境設計におけるBIM技術の応用について。担当講師：許雷、不破正仁、堀則男（建築学科）</p> 
2 選 択	<p>高等学校教諭(工業)向け 定員 30人</p> <p>地球環境問題を科学的に考える</p> <p>eラーニング 4時間 + スクーリング 1時間 + 試験 1時間 = 6時間</p>	<p>持続可能な地球環境を形成していくために問題となっている事柄について、化学的視点と生物学的視点の両面から考える。前者の視点からは、基礎となる物質・気象の知識をもとに地球環境の化学的理解及び予測について講義する。後者の視点からは、バイオマスのエネルギー利用と生態系への影響について講義する。担当講師：丸尾容子、佐野哲也（環境エネルギー学科）</p> 
3 選 択 必 修	<p>高等学校・特別支援教諭向け 定員 30人</p> <p>近年の教育政策の動向について</p> <p>eラーニング 2.5時間 + スクーリング 2.5時間 + 試験 1時間 = 6時間</p>	<p>近年の教育政策の動向について、主に二つのテーマを取り上げる。一つは、教員研修と教員評価について、新たに出された政策とその背景について解説を行う。もう一つは、学習指導要領の改訂の動向について、新学習指導要領を中心に解説を行う。担当講師：渡邊幸雄、中島夏子（教職課程センター）</p> 
4 選 択 必 修	<p>幼・小・中・高・特別支援教諭向け 定員 30人</p> <p>「学校安全」の進め方と最新の動向</p> <p>eラーニング 3時間 + スクーリング 2時間 + 試験 1時間 = 6時間</p>	<p>学校安全の3領域「生活安全・交通安全・災害安全」について、安全管理と安全教育の基本的事項を説明する。発達段階を考慮した指導方法、教材開発、カリキュラム等の課題について解説し、安全教育を効果的に展開するための議論を行う。また外部講師を招き、事例を紹介しながら、学校安全の最新動向を説明する。担当講師：小川和久（教職課程センター）</p> 
5 選 択	<p>高等学校教諭(工業・情報)向け 定員 20人</p> <p>インターネットの通信技術</p> <p>eラーニング 4時間 + スクーリング 1時間 + 試験 1時間 = 6時間</p>	<p>現在、インターネットは我々の生活を支える不可欠な情報インフラとなっている。本講習では、インターネットの基礎となる要素技術、通信の仕組みについて講義し、ネットワークの利便性と対をなすセキュリティの問題についても考える。スクーリングでは、本学の実験設備を活用し実際の機器を使った演習を交え、実践的な理解を目指す。担当講師：野口一博、松田勝敬、角田裕（情報通信工学科）</p> 
6 選 択	<p>高等学校教諭(工業)向け 定員 30人</p> <p>3DCGを用いたデザイン制作プロセス</p> <p>eラーニング 1時間 + スクーリング 4時間 + 試験 1時間 = 6時間</p>	<p>昨今ではデジタル的に制作されたビジュアルデザイン要素を、様々な形式（印刷物や映像、3Dプリンタなど）でアウトプットすることが求められている。こうした状況の中で、3DCGを用いた制作ワークフローは外すことができないと言える。3DCGならではの表現と制約を考慮しながら、どのような表現が適切か考える必要がある。当講習では、3DCGを用いたデザイン制作プロセスの理解を目標とする。担当講師：篠原良太（クリエイティブデザイン学科）</p> 

教員免許状更新講習 実施要領

受講料

1 講習（6時間） 6,000円

定員

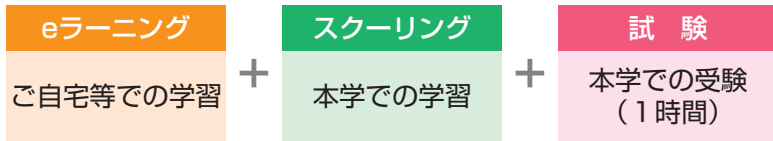
1 講習20～30名（申込多数の場合、先着順となります）

受講申込期間

平成30年4月9日（月）～6月17日（日）（定員になり次第締切）

講習形式

各講習（6時間）は、**eラーニング**、**スクーリング**、**試験**から構成されています。これら3つを受講して6時間分の講習となりますので、必ずセットで受講してください。



※eラーニングとスクーリングの時間配分は講習ごとに異なります。（表面を参照）

講習期間

eラーニング 平成30年7月6日（金）～スクーリング・試験日の前日まで
 スクーリング・試験 平成30年8月7日（火）・8日（水）・10日（金）
 ※スクーリング・試験日の前日までに、eラーニングでの学習を終えてください。

評価方法

eラーニング、スクーリングを受講の上、本学での試験により判定します。結果は、平成30年9月28日（金）までに通知します。

スクーリング／試験日程

スクーリングと試験は、本学で実施します。日程は下の通りです。

月 日	講 習 名	スクーリング	試 験
8月7日 (八木山キャンパス)	1 選 択 最新建築学	8:50～10:50	11:00～12:00 (筆記試験)
	2 選 択 地球環境問題を科学的に考える	13:00～14:00	14:10～15:10 (筆記試験)
8月8日 (八木山キャンパス)	3 選択必修 近年の教育政策の動向について	8:50～11:20	11:30～12:30 (筆記試験)
	4 選択必修 「学校安全」の進め方と最新の動向	13:30～15:30	15:40～16:40 (筆記試験)
8月10日 (八木山キャンパス)	5 選 択 インターネットの通信技術	8:50～9:50	10:00～11:00 (筆記試験)
8月10日 (長町キャンパス)	6 選 択 3DCGを用いたデザイン制作プロセス	12:00～16:00	16:10～17:10 (実技試験)

詳細な情報については東北工業大学ホームページ (<http://www.tohtech.ac.jp/>) でご確認ください。

申込から受講までの流れ

講習概要確認

東北工業大学HPにて

講習の予約

東北工業大学HPより
特設HP(学都仙台コンソーシアムHP)へアクセスして

- 開講状況確認
- 受講者IDの取得
- 講習の予約
4/9～6/17

※事務局より受講確定のお知らせ(随時郵送)

書類提出

- 受講申込書(郵送)
 - eラーニング視聴確認書(郵送)
 - 事前アンケート(Web)
- ※事務局より受講料請求書の発送

受講料振込

eラーニング受講

7/6～スクーリング・試験日の前日まで

スクーリング・試験

8/7・8・10

お問い合わせ先

東北工業大学 教職課程センター「教員免許状更新講習」事務局
 〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町35番1号
 E-mail : menkyoko@tohtech.ac.jp